

(あて先)

公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

申請者

所在地 (住所)	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇
団体名※	〇〇〇〇〇〇
氏名 (代表者名)	〇〇 〇〇

印

助成申請書

中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱に基づく助成を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 申請者の概要

団体名※	ふりがな	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			
		〇〇〇〇〇〇			
申請者 (団体の場合は代表者)	氏名	ふりがな	〇〇 〇〇	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
			〇〇 〇〇	FAX	主に使用します。
	住所		〒〇〇〇-〇〇〇	E-Mail	〇〇〇@〇〇〇.〇〇
			〇〇県〇〇市〇〇区〇〇		
連絡先※ (注)	住所		〒	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
				FAX	主に使用します。
	勤務先 (学校)		〒〇〇〇-〇〇〇	E-Mail	〇〇〇@〇〇〇.〇〇
			〇〇県〇〇市〇〇区〇〇		
活動実績	〇〇年 〇〇〇〇				
主な活動地域	〇〇市				

連絡の担当者を記入してください
(申請者と異なる場合)。
また、変更があった場合は速やかに連絡してください。

過去に助成を受けた経歴や参加したアート事業などがあれば記入してください。

※印の欄は、団体の方のみ記入してください。

(注) の欄は、東海三県 (愛知・岐阜・三重) に在住または在勤、在学者の連絡先を記入してください。

2 団体の財務状況 ※団体の方のみ記入してください。

平成27年度の助成対象団体の収入支出決算

【収入】

項目	決算額(千円)	内訳
前年度繰越金	〇〇〇	
会費	〇〇〇	年会費@〇,〇〇〇円×△人
寄附・協賛金	〇〇〇	△△より寄附金〇〇〇,〇〇〇円 △△より協賛金〇〇〇,〇〇〇円
助成金	〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円 △△助成金〇〇〇,〇〇〇円
その他	〇〇〇	△△事業収入〇〇〇,〇〇〇円 △△賞金〇〇〇,〇〇〇円
収入計	〇,〇〇〇	

【支出】

平成27年度の活動費（次年度繰越を除く）	〇,〇〇〇千円
----------------------	---------

平成28年度の助成対象団体の収入支出予算書

【収入】

項目	予算額(千円)	内訳
前年度繰越金	〇〇〇	
会費	〇〇〇	年会費@〇,〇〇〇円×△人
寄附・協賛金	〇〇〇	△△より寄附金〇〇〇,〇〇〇円 △△より協賛金〇〇〇,〇〇〇円
助成金	〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円 △△助成金〇〇〇,〇〇〇円
その他	〇〇〇	△△事業収入〇〇〇,〇〇〇円 △△賞金〇〇〇,〇〇〇円
収入計	〇,〇〇〇	

【支出】

平成28年度の活動費（次年度繰越を除く）	〇,〇〇〇千円
----------------------	---------

3 その他

団体の場合は、名簿を添付してください。

事業提案書

事業名	○○○○○○○○○○○○○○	
団体名 (個人の場合は申請者)	ふりがな	○○○○○○○○○○○○
		○○○○○○
助成交付申請額		○○○万円

開催日数は、なるべく変更がないようにしてください。
長期に渡って定期的を実施する場合は、「毎週土曜日」のように記入してください。

1 提案する事業の概要

実施予定期間	平成○○年 ○○月 ~ 平成○○年 ○○月 (日数: ○○日)
実施場所	事業1: 長良橋北部付近 (名古屋市中川区○○町○-○) 事業2: 小栗橋付近○○倉庫 (名古屋市中川区○○町○-○)
実施場所の所有者からの内諾	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 ・ その他 ()
実施場所の地図 (周辺の地図を貼り付けてください。)	記入例
事業のねらい	

事業内容	来場者および参加者見込数	〇〇〇人
	<p>・具体的な活動内容、プログラム構成等を記入してください。</p> <p>事業1 パフォーマンス</p> <p>実施予定日：〇〇月初旬（〇日間）</p> <p>実施場所：長良橋北部周辺</p> <p>来場者数：〇〇〇人（見込）</p> <p>活動内容：</p> <p>プログラム構成：</p> <p>参加アーティスト：</p> <p>事業2 ワークショップ</p> <p>実施日 〇〇月～〇〇月（〇日間）</p> <p>実施場所：〇〇倉庫</p> <p>参加者数：〇〇人（定員）</p> <p>活動内容：</p> <p>プログラム構成：</p> <p>参加アーティスト：</p>	

いつ、どこで、どのような事をするのかを具体的に記入してください。

事業内容(特に開催日数や活動内容)は、選考会のプレゼンテーション時や採択後に変更がないよう、精査のうえ記入してください。

2 評価視点に対するアピール

① にぎわい	・「中川運河のにぎわい創出にどうつながるか」の観点から記入してください。
② 「場」 を活かす	・「中川運河の場の特性をどのように活かすのか」の観点から記入してください。
③ 文化芸術性	・「独創性・発信力」の観点から記入してください。
④ 実現性	・「スケジュール・予算・地権者等の内諾」の観点から記入してください。

その他参考資料、または現代アート事業等実績履歴は、添付資料の範囲内で別途添付することが可能です（募集要項p5）。

3 事業のスケジュール

年	月	
		<ul style="list-style-type: none"> ・事業の工程をできるだけ具体的に記入してください。 ・事業の実施日や期間は分かる範囲で正確に記入してください。
H29	2	事業に係る準備作業
	3	事業に伴う関係機関との調整
		「事業着手届」の提出
	4	事業1準備
	8	事業1開催
		事業2準備
	11	事業2開催
H29	1	「事業実績報告書」の提出

選考会通過後に提出していただく書類です。
募集要項 p8【助成事業のスケジュール】参照。

記入例

4 事業の収支予算書 ※積算根拠を内訳欄に記入してください。なるべく見積書を添付してください。
 ※ページが不足する場合は別紙に記入してください。

【収入】

項	対象経費には、国、県、市もしくはその外郭団体から重複して助成を受けられません。	内訳	見積書は添付書類（A4両面5枚）に含まれません。
他の助成金	申請中	〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円 △△助成金〇〇〇,〇〇〇円
入場料・参加料等	A	〇〇〇	〇,〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇,〇〇〇円（事業1） 〇,〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇,〇〇〇円（事業2）
寄附・協賛金		〇〇〇	
その他		〇〇〇	
収入計	募集要項に記載した例示を参照して分類し、事業ごとに記入してください。		収入の合計

【支出】

項目	金額(千円)	内訳(経費内容、積算根拠等)
対象経費	制作・材料費(事業1)	〇〇〇 材料1 @〇,〇〇〇×△個=〇,〇〇〇 材料2 @〇,〇〇〇×△個=〇,〇〇〇
	制作・材料費(事業2)	〇〇〇 材料1 @〇,〇〇〇×△個=〇,〇〇〇
	制作・材料費(共通)	〇〇〇 材料1 @〇,〇〇〇×△個=〇,〇〇〇
	会場費(事業1)	〇〇〇 〇〇〇会場 〇〇,〇〇〇
	会場費(事業2)	〇〇〇 〇〇〇倉庫 〇〇,〇〇〇
	設営・運搬費(事業2)	〇〇〇 会場設営 〇〇,〇〇〇 照明費 〇〇,〇〇〇
	謝金(事業1)	〇〇〇 出演料(〇〇〇 〇〇〇) 〇〇,〇〇〇
	印刷・広告費(共通)	〇〇〇 チラシ印刷費 〇〇,〇〇〇
	保険料(共通)	〇〇〇 催事保険 @〇〇〇×△日=〇,〇〇〇
	企画費	〇〇〇
小計 B	〇〇〇	
対象外経費	会場費	〇〇〇 〇〇〇事務所 〇〇,〇〇〇
	設営・運搬費	〇〇〇 作品運搬費 〇〇,〇〇〇
	謝金	〇〇〇 出演料(〇〇〇 〇〇〇) 〇〇,〇〇〇
	旅費	〇〇〇 交通費 〇〇,〇〇〇
小計	〇〇〇	
支出計	〇〇〇	収入計と助成交付申請額を足した金額が支出計の金額と合うようにしてください。

【助成交付申請額】

左記の(1)と(2)の金額が小さい方を記入

〈算出例〉

対象経費が300万円、入場料が1,600円、入場者見込み数が100人の場合、
1,600円×100人×1日=160,000円が入場料等収入なので、
 助成交付申請額は、16万円と10万円の差額6万円の2分の1の**3万円**を
 300万円から引いた**297万円**となります。

〇,〇〇〇千円

(あて先)
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



事業着手届

事業に着手しますので、添付書類を添えて下記のとおりを届け出します。

記 入 例

- 事業提案名
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 事業実施場所
名古屋市中川区 〇〇町 〇丁目 〇番地 ほか
- 助成対象事業費
金 〇,〇〇〇,〇〇〇円
- 事業着手年月日
平成〇〇年 〇〇月 〇〇日 事業を開始する日を記入してください。
- 事業完了予定年月日
平成〇〇年 〇〇月 〇〇日 事業を完了し、事業実施報告書を提出する予定日を記入してください。
- その他

(あて先)
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



事業実績報告書

中川運河再生文化芸術活動の事業実績状況について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1 事業の概要

2 事業の実施内容

事業名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
実施期間	着手：平成〇〇年 〇〇月 〇〇日 ～ 完了：平成〇〇年 〇〇月 〇〇日	
後援・協賛・協力	後援：〇〇〇〇〇〇〇〇 / 協賛：〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇 協力：〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇	
スタッフの構成	〇〇人 内訳：〇〇人（制作補助）、〇〇人（会場整備）、〇人（交通誘導）	
事業に携わったアーティスト等	〇〇 〇〇（パフォーマンス）、〇〇 〇〇（演奏）、〇〇 〇〇（作曲）	
広報実績	チラシ	〇,〇〇〇部 種類：事業1の募集チラシ
	ウェブサイト等	HP (http://～) Facebook (アカウント：〇〇)
	掲載媒体等	新聞：〇〇新聞 雑誌：「〇〇」〇月号 WEB:〇〇〇
	その他	

3 個別事業の実施内容 ※欄が不足する場合は追加してください。

No.	開催日時	事業名	実施場所	参加者数	具体的な活動内容
1	平成〇〇年〇〇 月〇〇日	〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇	長良橋北部付近 (名古屋市中川 区〇〇町〇- 〇)	〇〇人	
2	平成〇〇年〇〇 月〇〇日	〇〇〇〇〇〇〇〇	松重閘門(名古 屋市中川区山王 1)	〇〇〇人	
3					
4					
5					

4 事業の成果・効果

①市民交流	
②創造活動	

5 成果品等 ※欄が不足する場合は追加してください。

種類	資料詳細	撮影者(記載が必要な場合のみ)
写真	事業1 枚数: 10枚 事業2 枚数: 15枚	〇〇 〇〇
DVD	事業2 枚数: 2枚	
チラシ	事業1、2	
ポスター	事業1、2	

6 事業の収支決算書 ※ページが不足する場合は別紙に記入してください。

【収入】

項目	金額 (円)	内訳
他の助成金	〇〇,〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円
入場料・参加料等 [A']	〇〇〇,〇〇〇	〇, 〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇, 〇〇〇円 (事業1)
		〇, 〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇, 〇〇〇円 (事業2)
寄附・協賛金	〇〇,〇〇〇	
その他	〇〇,〇〇〇	
収入計	〇,〇〇〇,〇〇〇	当助成金以外の収入の合計

【支出】

項目	金額 (円)	内訳	
対象経費	制作・材料費 (事業1)	〇〇,〇〇〇 〇,〇〇〇	材料1 @〇, 〇〇〇×△個=〇, 〇〇〇 材料2 @〇, 〇〇〇×△個=〇, 〇〇〇
	制作・材料費 (事業2)	〇〇,〇〇〇	材料1 @〇, 〇〇〇×△個=〇, 〇〇〇
	制作・材料費 (共通)	〇〇,〇〇〇	材料1 @〇, 〇〇〇×△個=〇, 〇〇〇
	会場費 (事業1)	〇〇,〇〇〇	〇〇〇会場 〇〇, 〇〇〇
	会場費 (事業2)	〇〇,〇〇〇	〇〇〇倉庫 〇〇, 〇〇〇
	設営・運搬費 (事業2)	〇〇,〇〇〇 〇〇,〇〇〇	会場設営 〇〇, 〇〇〇
			照明費 〇〇, 〇〇〇
	謝金 (事業1)	〇〇,〇〇〇	出演料 (〇〇〇 〇〇〇) 〇〇, 〇〇〇
	印刷・広告費 (共通)	〇〇〇	チラシ印刷費 〇〇, 〇〇〇
	保険料 (共通)	〇〇〇	催事保険 @〇〇〇×△日=〇, 〇〇〇
	企画費	〇〇〇	
	小計 [B']	〇〇〇,〇〇〇	
対象外経費	会場費	〇,〇〇〇	〇〇〇事務所 〇〇, 〇〇〇
	設営・運搬費	〇,〇〇〇	
	謝金	〇,〇〇〇	
	小計	〇〇,〇〇〇	
支出計	〇,〇〇〇,〇〇〇		

当助成の対象経費とする項目を記入してください。

収入計と助成額を足した総収入の金額と、支出計の金額とのバランスが取れるようにしてください。総収入が支出を上回った場合は、助成額を減額することがあります。

【交付決定額】 [C]	① 〇〇〇万円
【助成額】 ※助成額は交付決定額を上回ることはできません。 (1) 助成額の上限は300万円 (2) 決算額から、募集要項の「2-1 助成金額 (p3)」に記載した方法により計算 [対象経費 [B']] - [差し引く金額 a' [〇〇〇,〇〇〇]] = [〇〇〇,〇〇〇]	②左記の(1)と(2)および①のうち額が小さい方を記入
※差し引く金額 a' は、入場料等の収入額が1回あたり10万円を超過する場合、[A]と10万円×公演回数 の差額の2分の1です。	〇〇〇万円
【前払金および中間払金の清算】 [②の額] - [前払金および中間払金の合計額 [〇〇〇,〇〇〇]]	精算額 (負の値の場合は還付する額) 〇〇〇万円

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(あて先)
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



名古屋都市センターが送付する
助成金確定通知書の発行年月日
を記入してください。

助成金請求書

平成〇〇年〇〇月〇〇日付けで助成金確定通知のあった助成金について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

1 請求額
金 〇,〇〇〇,〇〇〇 円

2 交付助成金の受入先

指定口座を記入し、記入した口座の通帳の写しを提出してください。

口座名義人	フリガナ 〇〇 〇〇
	〇〇 〇〇
金融機関名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇 銀行 〇〇〇 支店
種 目	普通 ・ 当座 口座番号 〇〇〇〇〇〇〇

(あて先)
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



名古屋都市センターが送付する
助成金通知書の発行年月日を記
入してください。

前払金等請求書

平成〇〇年〇〇月〇〇日付けで通知のあった助成金について、下記のとおり前払金等を請求します。

記

1 請求額

金 〇,〇〇〇,〇〇〇 円

2 区分

A) 前金払

B) 中間払

3 理由

助成対象事業のうちの主たる事業である〇〇〇〇〇〇が終了し、支払が必要なため。

4 請求額の説明 ※中間払の場合のみ記入

① 交付決定額		〇,〇〇〇,〇〇〇円
② 既前金払額		〇〇〇,〇〇〇円
③ 中間払の請求金額 ※③は (②+③) ≤ ①×60%を満たすこと		〇,〇〇〇,〇〇〇円
項目	内訳	円
詳細は別紙参照	スペースに収まらない場合は、別紙に記入して添付してください。	

5 交付助成金の受入先

口座名義人	フリガナ 〇〇〇 〇〇〇	指定口座を記入し、記入した口座の通帳の写しを提出してください。		
	〇〇 〇〇			
金融機関名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇 銀行		〇〇〇 支店	
種 目	普通	・ 当座	口座番号	〇〇〇〇〇〇〇

(あて先)
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

採択後に、やむをえず事業内容を変更せざるを得ない事情が発生した場合、変更する理由や変更後の内容について、事前相談のうえ作成してください。

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



事業変更申請書

平成〇〇年〇〇月〇〇日付けで通知のあった中川運河再生文化芸術活動助成の交付を受けた事業について、下記の理由により変更したいので、申請します。

記

- 1 提案名
事業1 パフォーマンス
- 2 変更理由
所有者の都合により、実施予定場所が使用できなくなったため。

3 変更内容

変更前	変更後
実施場所：長良橋北部周辺（名古屋市中川区〇〇町〇-〇）	実施場所：〇〇倉庫（名古屋市中川区〇〇町〇-〇）

4 添付資料

- (1) 変更後の事業の収支予算書
- (2) 変更後の事業の実施スケジュール
- (3) 変更に関する資料